

2019 年度  
事 業 報 告 書

社会福祉法人 福 陽 会

特別養護老人ホーム 第2サンシャインビラ  
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

## 1. 事業報告（総括）

統括施設長指示のもと、「その人らしく生活できる環境づくり」の追求を深めて行く事により、利用者個々の充実した生活が送れるよう支援する事が出来た。年度後半には新型コロナウイルスの影響により面会制限や活動自粛等をせざるを得ない状況となったが、コミュニケーションの増加やフロア毎の諸活動の企画及び実施により、日常生活を楽しんでもらう事が出来た。年度前半は恒例の日帰りドライブや施設行事等にて利用者個々の豊かな表情や笑い声の絶えない日常生活を支援する事が出来た。

地域交流については、地元加美町会との合同防災訓練や行事への招待参加、地元中学生等の職場体験受入れ以外にも近隣小学生の職場訪問や保育園児の慰問受入、認知症オレンジカフェの開催や福生市から委託を受けている家族介護者教室への講師派遣等、前年度に実施したものについては全て継続実施する事が出来た。新たな試みとしては、加美町会の盆踊りに利用者数名が参加としたが、夜間の外出や町会の方々と直接交流する事が出来た為、意義のある外出交流となった。今年度も地域に開かれた施設運営を更に高める事ができ、認知症オレンジカフェや家族介護者教室等の継続実施により、地域の家族介護者への支援として大きな役割が担えたと感じた。

研修関係についても、施設開設以来変わる事の無い理事長・統括施設長・顧問医師・副理事長の福陽会の理念を職員個々に十分に理解・浸透させる事ができた。内部研修に関しては、研修委員等の熱意や創意工夫により定期研修会と合わせ、フロア毎の内部研修や地域の方にも参加して頂ける「公開研修会」の継続開催等により、充実した内容の研修会を行う事で、研修全体の精度が更に高まった。今年度の公開研修会は「アンガーマネジメント 2」をテーマに例年同様 100 名を超える参加者があり大変活気のある研修会となった。次年度の継続参加希望者も大変多く、継続開催の意味や意義を改めて感じられる研修会となった。

利用者の健康管理については、平均介護度 4.1 と重度化が継続している中、顧問医師の指導による日々の健康チェックと日常観察等を介護・看護職員が連動して行い、病気の早期発見・早期治療を実施する事ができ、精度の高い感染症対策や看取り介護の実践が継続できた。特に面会者に対する感染症対策を再検討及び実施する事により感染症シーズンにおいても蔓延防止に努める事ができた。同時に顧問医師を中心に例年以上に感染症対策委員会を開催し、感染症に対する知識を深める事が出来た。

一方では、開設から 24 年が経過し、各設備の消耗や老朽化が更に進んでおり、ナースコールの入替えや配管の交換、エアコンや非常灯の入替え等を中心に細かな部分も含め修理・改善に要する費用が大幅に増加となった。修繕等については今後もベッドの入替えや各設備の入替え等、続いていく可能性が非常に高い為、施設全体の経費の見直し・削減を進めていき、効率的な施設運営を目指すと共に、利用者並びに施設職員が明るくそして幸福感や満足感を常に感じてもらえるような施設作りを継続して行きたい。

介護報酬等収入実績：682, 531, 130 円

### 【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のと通りの成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

2. 職 員 構 成 3月31日現在

担当職	職 名	職員	非常勤
統括施設長		1	
顧問医師			1
副理事長		1	
産業医			1
施 設 長		1	
事 務 長		1	
事 務 員			3
生活相談員	主任生活相談員	0	
	生活相談員	5(3)	1
	介護長	0	
介護支援専門員		(3)	
介護職員		41	23
医務	医 師		3
	看護主任	1	
	看護職員	4	3
	事務		0
機能訓練指導員	機能訓練指導員	2	
	P T		2
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	7	2
保守管理・宿直	介助員	1	13

\* 兼務職員は主たる職務に記載し、兼務している職務では（ ）内に記載

\* 清掃・洗濯・夜勤パートの一部はシルバー人材より派遣

人件費実績

: 485,968,212 円

福利厚生費実績

: 2,841,140 円

### 3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	回数 合計
相談員会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
栄養会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
行事計画委員会	8	13	10	8	12	9	14	11	9	13	10	9	12
苦情処理委員会			17				28				24		3
事故対策委員会		27				23				27			3
虐待・拘束廃止委員会	22			22	26			25				23	5
個人情報保護推進委員会	22				26				23				3
実習研修推進委員会	15	20	24	15	19	10	7	18	16	20	17	20	12
厨房会議		8	12	10	7	4	2	6	4	8		4	10
ケース会議	8	13	10	8	12	9	14	11	9	13	10	9	23
	22	27		22	26	23	28	25	23	27	24	23	
リーダー会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
広報委員会	24	22	26	24	14	11	9	13	11	8	12	11	12
施設内レクリエーション委員会	15	20	17	15	19	16		18	16	20	17	16	11
褥瘡予防委員会	8	13	10	8	12	16	14	11	9	13	10	9	12
衛生委員会	24	29	26	17	21	11	9	13	11	8	12	11	12
感染症対策委員会	22	27	17	22	26	23	28	25	23	27	24	23	12
全体会議	24	29	26	17	21	11	9	13	11	8	12	11	12
利用者懇談会										22			
給食懇談会	1	6	3	1	5	2	7	4	2	6	3	2	12
3施設情報交換会	22	30	27	25	16	26	28	25	23	23	20	19	12
ボランティア懇談会								22					
防火管理委員会													

会議費実績：57,843円

### 4. 市区町村別入退所状況

	入 所		退 所		合 計	
	男	女	男	女	入 所	退 所
葛 飾	1	2	2	2	3	4
国 立	1	1	1	3	2	4
江 東	0	0	1	3	0	4
杉 並	0	3	0	0	3	0
世田谷	1	8	1	6	9	7
立 川	0	2	0	1	2	1
福 生	2	9	7	11	11	18
文 京	1	1	0	1	2	1
目 黒	1	0	0	1	1	1
その他	5	6	2	2	11	4
合計	12	32	14	30	44	44

## 5. 利用者外出・外泊・面会状況

	外出		外泊		面会		
	人数	延回数	人数	延日数	対利用者	延人数	1日平均
4	1	1	1	1	186	385	12.8
5	1	1	1	2	186	447	14.4
6			1	1	186	382	12.7
7			1	1	186	331	10.7
8	1	1	1	5	186	422	13.6
9	5	5	1	4	186	386	12.9
10	1	1			200	299	9.6
11			1	4	200	223	7.4
12	1	1	1	3	200	302	9.7
1			2	5	200	259	8.4
2					200	109	3.9
3					200	3	0.1
合計	10	10	10	26	2316	3548	9.7

## 6. 処遇報告

### 1) 2F 事業報告・活動報告

#### (1) 年間を通じて

前期目標を達成する為、利用者様の生活環境を整え、利用者様の体調を整え、体調の変化に気を配り、年間行事への参加や外出支援、フロア活動としての季節ごとに企画したレクリエーションを行う事が出来た。

後期目標に関しては、利用者様の体調管理に介護職員と医務との連携にて利用者様の体調の変化の早期発見とその後の対応を迅速に行えた。また、嘔吐処理などの感染対応のフロア研修日を設定し、フロア職員参加のもと周知し備えることができた。

感染症対策時期には外出支援ができないため、クリスマス、お正月、節分祭、ひな祭りなどを盛大にフロアレクリエーション充実したものにできた。

#### (2) 安全対策

夜間帯、センサー19機設置し最大22名の利用者様（1機につき2名から3名の利用者様対象のケースもあり）のベッドから転落、ベッドからの歩きだしからの転倒、トイレ使用時の介助、見守りを行い事故防止に努める。

#### (3) フロア活動報告

【利用者ショッピング】 5/14 7名 6/25 2名 7/23 3名  
8/27 2名 9/24 2名 10/8 2名 10/22 2名

#### 【年間行事】

日帰りドライブ 3名 福生市敬老大会 3名 サンシャインビラ文化祭 1名 初詣 2名

#### 【フロア外出支援】

サンキツアー(外食、ショッピング、桜見) 7名 日の出町鹿野大仏ツアー1回目 3名

日の出町鹿野大仏ツアー2回目 5名 簡保の宿(青梅)外食会 6名

ミスタードーナツおやつ交流会 2名

#### 【フロアレクリエーション】

8月 かき氷会 10月 カラオケ大会 12月 おやつ交流会(おしるこ)

1月 おやつ交流会(コーンスープ) 2月 節分豆まき(職員仮装) 3月 ひな祭り(職員仮装)

1月～2月第2金曜 手芸クラブ野口講師によるボランティア活動 かるた、百人一首などの昔遊び

#### 【フロア研修会】 研修委員主催

7月 オンコール、悪寒について 8名 9月 感染症対策(インフルエンザ) 11名

11月 嘔吐物処理研修 9名 車椅子の事故のシューティング 9名 12月 声掛けについて再考 9名

2月 日の出ホーム嘔吐処理研修報告実演(ノロウイルス) 8名

## 2) 3F 事業報告・活動報告

### ① 利用者の個別ケアについて

ケアプランに基づいた個別ケアについて居室担当者を中心に、情報共有、フロア全体で実践・検証が着実に定着しており、加えて、担当者が気づかない利用者の状態変化について他職員からの提言なども積極的に行われるようになり、より適切な、根拠のある個別ケアが実施されるようになった。よりよい利用者ケアのため今後も継続していく。

前年度に比べ、転倒は21件から7件へと大きく減少している。尻もち・ずり落ちについても減少しており、色々な要因があるが、特に待機中などの安全対策のルールの明確化と徹底によるところが大きいと思われる。また、事故当日に極力ミーティングを行い、速やかなヒヤリハットの作成や改善策の評価等の流れがようやく定着したことも、再発減少の要因に挙げることができる。

感染症については1名の感染者(インフルエンザA型)を発症してしまったものの、医務との連携、感染マニュアルにのっとりた迅速で適切なケアによりその後の感染拡大を完璧に防止することができた。今後も感染委員会を中心に各職員が自覚をもって感染予防に努めていく。

### ② フロアレクについて

季節ごとの飾り付けや誕生日の装飾、ベランダの草花や鯉のぼりなど、少しでも生活の中に季節を感じて頂くよう努力した。また外気浴、歌声喫茶「ヴィラ」の開催、節分祭、花火大会、お楽しみクリスマス会や忘年会を通じ、利用者楽しんで頂くことは勿論、職員の唄やダンス、楽器演奏などいつもと違った一面を見せつつ利用者と一緒に楽しむことで信頼関係をより深めることができた。

### ③各委員会の取り組み

#### 入浴委員会

- ・利用者の身体状況や全体のバランスを考慮した入浴表の作成・見直し。
- ・安全面・快適性に配慮した入浴環境の提供。

#### 排泄委員会（感染症委員会）

- ・利用者の状態変化に合わせた排泄材料の検討や褥瘡予防策の提案・実施。
- ・感染時期における必要物品の整備や感染予防の指導。

#### 美化委員会

- ・口腔ケアや整容などの物品管理や身の回り品等の整備。
- ・安全や清潔に配慮したフロア環境整備。

#### レク委員会

- ・季節感のあるフロア内外の装飾。
- ・様々なフロアレクの企画・実行（前述）。

#### 研修委員会

- ・より質の高い職員の育成につなげる研修の実施や資料作成等。

### 3) 4F 事業報告・活動報告

#### \*目的

利用者様のその人らしさを尊重し、安心してより良い生活を送って頂ける様に、各職種との連携を図り、自立支援、個別ケアを目指していく。

#### \*実施結果

##### ☆生活の質

利用者一人一人の想いや生活観を居室担当より発信する事で、各職員が周知し、統一の処遇を継続することにより、利用者から安心して暮らせているとの声が多く聞かれていた。

居室担当が不在の時でも、ケース会議の要点やケアプランをフロアの職員が意識し、適切な援助の遂行や、利用者の「出来る力」を引き出すために、優しくアプローチする職員の姿が多く見られていた。

##### ☆健康、医療面

ただれや剥離、内出血の発見時は報告書の提出、迅速なミーティングを心掛け、改善、再発防止に努め、  
医務との連携、こまめな体位交換や清潔保持できるよう努めてきた。

インフルエンザ等感染に対しては、今期も引き続きマニュアルに添った対応と、各職員が高い意識を持つことにより、利用者一人も発症する事無く防止することが出来た。

看取り介護については、利用者個々の状態に合わせた清潔感のある安楽な環境を検討しケアに努め、ご家族に対しても家族だけの時間を一緒に過ごせる環境を提供することが出来た。  
今後も更に利用者、ご家族の立場に立った良い環境を提供できるようにすることが、課題と考えられる。

看取り後に於いても、その人を主とした施設での思い出のアルバムを手作りし、グループケアの一環として努め、ご家族からも大変喜ばれていた。

##### ☆環境整備

低床ベッドの活用、足元マットの設置や、センサーの有効利用により、ベッドからのずり落ちは減少していたが、杖や歩行器、車椅子自操の方が多く、出来る限り自由に生活して頂けるよう配慮した結果、  
尻もち、転倒、転落は前年度を上回り、転倒、転落により、骨折へ至る重大な事案が2件発生する結果となってしまう。  
ヒヤリハットのミーティングを迅速に行い、PDCAに努めていく。

業務について 職員数減の為、業務の見直し、高率化を図ることで、職員の負担軽減することが出来たが、今後も状況に応じ見直しを継続して行く必要がある。

##### ☆楽しみ

フロアレクリエーションや、装飾、引き続きエレベーター前の面会スペースに、アルバムを置く事により、利用者様はもちろん、ご家族他、面会者等にも、施設での普段の姿や生活を見ることが出来て喜ばれていた。

また、各種行事参加の他、フロア活動では、天気の良い日には、気分転換に外気浴や、アイスクリーム、かき氷、お好み焼き、ホットケーキ、カラオケを行い喜ばれていました。  
麻雀は利用者ら自身が準備をされる姿も見られ、自立、生活の張りとなっている。

個別活動では、引き続きショッピングや、日中の居酒屋等、行きたい場所への目的を果たすことによ

り、  
 生活の中の楽しみや、利用者個々の要望に答える等、利用者の満足度を高める事に努力した結果、  
 信頼関係が深まり、より良い雰囲気がつくられている。

4) 月間定例行事実施状況

行事 月	喫茶室	おやつ ハイジ グ	ラーメン の日 冷し中 華	うどん	希望食 の日	誕生日 会	理髪の 日	移 動 美容室	ひまわ り美容 室
4	16	2	3	17	10	24	37	27	12
5	7	21	1	15	8	29	54	34	14
6	18	4	5	19	12	26	46	26	13
7	16	2	3	17	10	31	37	30	14
8	20	6	7	21	14	28	53	22	7
9	17	3	4	18	11	25	57	33	14
10	15	1	2	16	9	30	40	21	12
11	19		6	20	13	27	34	17	9
12	17	3	4	18	11	25	53	41	10
1	14	21	8	22	15	29	45	24	13
2	18	4	5	19	12	26	48	0	14
3	17	3	4	18	11	25	0	0	0

5) 地域行事参加状況一覧表

年月日	行事名	人数
4月14日	サンシャインビラ観桜会	3
5月26日	日帰りドライブ(入間市博物館)	16
7月5日	加美町会盆踊り大会	4
7月7日	サンシャインビラ納涼祭	3
9月8日	福生市敬老会	9
10月13日	サンシャインビラ文化祭	3
11月12日	ミスタードーナツ交流会	9
11月26日	ミスタードーナツ交流会	8
1月1日	初詣(熊川神社)	6



## 6) 施設見学者一覧表

年月日	見学者名	人数	時間帯	適応
4月3日	八王子盲学校教員等	2	14:00～15:00	施設見学、打ち合わせ
5月20日	伊藤園職員	2	10:00～10:30	施設見学、打ち合わせ
5月27日	煌徳会職員	3	11:30～12:30	施設見学、質疑応答
5月31日	多摩同胞会職員	2	10:30～11:30	施設見学、打ち合わせ
6月5日	福生市職員撮影会社	5	11:00～12:00	〃
7月3日	福生4小関係者	4	18:00～18:30	〃
7月30日	代々木ゼミナール職員	2	11:00～12:00	〃
9月13日	介護学院受講生	1	14:00～15:00	施設見学、質疑応答
10月11日	熊川地域包括支援センター	2	14:30～15:00	施設見学、打ち合わせ
10月29日	介護学院受講生	1	16:30～17:30	施設見学、質疑応答
11月29日	日本福祉教育専門学校講師	1	16:00～17:00	施設見学、打ち合わせ
2月3日	慰問予定者	1	15:00～16:00	施設見学、打ち合わせ
2月5日	羽村特別支援学校教員	1	14:30～15:00	〃
2月14日	クラブ講師予定者	1	13:30～14:30	〃
3月19日	次年度新卒者	1	11:00～12:00	施設見学、質疑応答
3月28日	次年度新卒者	1	10:00～11:00	〃

※その他施設入所希望のご家族等 多数見学あり

## 7) 日用品費・介護用品費・被服費購入等事業費報告

- 給食費 41,235,817円      ○介護用品費 18,141,079円      ○医薬品費 3,430,348円  
○保健衛生費 2,380,392円      ○被服費 6,730,649円      ○日用品費 1,847,767円  
○水道光熱費等 31,251,800円      ○消耗器具備品費 4,407,463円  
○車両費 327,898円

## 7. 厨房事業報告

(1)実施内容「カボチャプリン」 実施日 R1.10.27(日)

(2)実施内容「イチゴムース」 実施日 R2.2.16(日)

### 目的

利用者様に楽しんでいただけるよう

10月にハロウィン、2月にはバレンタインと

季節を感じていただける続く利おやつを計画しました。

### 結果

食事形態の違う方々も同じものを召し上がっていただき

皆様に、美味しいと喜んでいただきました。

特にカボチャプリンはとても好評でした。

### ◎代替食実施状況

○青魚禁→白身魚で対応

2F 1名 3F 4名 4F 2名

○牛乳・乳製品禁→ジュース、果物等で対応

2F 1名 3F 3名 4F 3名

○うなぎ禁→丼物等中心で対応(牛丼等)

2F 2名 3F 3名 4F 1名

○麺類禁→主食を御飯・粥として副食をプラスし対応

2F 2名 3F 5名 4F 2名

○その他禁 カレー、納豆、長芋、卵(温泉卵)、えび、かに、揚げ物、ブロッコリー、オクラ、バナナ、キウイ、マンゴー等→他の食材もしくは調理法で対応

### ◎行事食等について

月	日		月	日		月	日	
4	3	ラーメンの日	9	4	冷やし中華		31	年越し
	24	誕生会		8	敬老の日	1	1	元旦祝膳
5	1	ラーメンの日		25	誕生会		7	七草粥
	29	誕生会	10	2	ラーメンの日		11	鏡開き
6	5	冷やし中華		20	文化祭		8	ラーメンの日
	26	誕生会		30	誕生会		29	誕生会
7	3	冷やし中華	11	6	ラーメンの日	2	5	ラーメンの日
	13	盆踊り		27	誕生会		26	誕生会
	31	誕生会	12	4	ラーメンの日	3	1	ひな祭り
8	7	冷やし中華		14	クリスマス会		4	ラーメンの日
	28	誕生会		25	誕生会		25	誕生会

うどん、そばの日 月1回

希望食の日 月1回 10月～6月は刺身 7月～9月はうなぎ蒲焼

◎給食懇談会実施状況

月	日	階	人数	議題	内容等
4	1	2F	5	食事について 感想、希望等	具体的な料理名が出ない方もいたが 嗜好について比較的伺うことできた
5	6	2F	4	〃	具体的な嗜好について伺うことは難しい 方もいたが概ねよく召し上がっている様子
6	3	4F	5	〃	塩分制限のある方もいたが 味付けについては不満等無いとのこと
7	1	4F	4	希望食の 日について等	希望食の刺身を楽しみに されている方が多い様子だった
8	5	4F	5	〃	嗜好について具体的な名称が出ない方も いたが、よく召し上がっている方多い様子
9	2	4F	5	敬老会の 祝膳について	敬老会式典の日の昼食は 祝膳になる為それについてお知らせした
10	7	3F	5	食事について 感想、希望等	来月の焼き芋大会についてお知らせした 果物や麺類を好まれている方多い様子
11	4	3F	5	〃	次の日のおやつが焼き芋大会の為 お知らせしたところ楽しみとの声あり
12	2	3F	5	〃	比較的よく話していただける方が多く 嗜好について色々伺うことできた
1	6	3F	4	〃	嗜好について詳しく伺えない方もいたが おやつは喜ばれ残さず召し上がっていた
2	3	2F	5	〃	事業計画で手作りおやつを 今月提供することをお知らせした
3	2	2F	5	〃	それぞれの方嗜好について伺うことできた 食べにくい（固い）等は無い様子

※毎月1回第1月曜日 PM2:30～3:00 までの短い時間ではありますが各階の利用者様が参加され、調理の現場からの出席もあり食事の感想や希望を伺い個人個人の嗜好を把握し、ADL や食事形態の変化を直接認識して、それを献立作成や実際の調理に反映させるための貴重な時間となっています。

## 8. 医務室利用者健康管理報告

### 1 利用者の安全で快適な生活を維持するための看護・医療面での一次・二次予防の推進

#### 実施内容と方法

- ① 年一回の利用者健康診断を実施（胸部レントゲン・心電図・採血・尿検査）
- ② 新規入所者は入所の際にフルコース検査を実施（胸部レントゲン・頭部 CT・採血・尿検査・心電図・必要に応じて胸部 CT・心エコー・腹部エコー等）
- ③ 利用者健康診断及び新入所者のフルコース検査結果を速やかに医師に報告し、必要に応じて追加検査・投薬などの指示を仰ぎ健康管理に努めた。
- ④ 週に3回の医務診察を行い、健康維持に向けた管理を実施。
- ⑤ 医師による指示及び看護師の医療的な判断により、定期的にバイタルサイン測定を実施（体温・血圧・脈拍・SPO2 など）
- ⑥ 医務診察にて処方された内服・外用薬の管理
- ⑦ 毎月1回定期的に体重測定を実施し、栄養状態の指標として他部署との情報共有に努める。
- ⑧ 健康状態に変化が見られた場合、速やかに医師や御家族へ報告し必要に応じて他医療機関の受診を行う。
- ⑨ 加齢による変化や慢性疾患の進行などによる全身状態の悪化が見られる際は、医師より御家族へ説明をして頂き看取り介護開始の検討を行う。
- ⑩ 看取り介護実施の際は、利用者及び御家族の多様なニーズに対応出来る様多種職間との情報共有に努める。
- ⑪ 夜間オンコール体制の基、利用者の急変時等は介護職員との連携を図り対応を行う。

年間目標1に対して2019年度の取り組み①～⑪により、多くの疾病を抱える利用者の安定的な健康管理に繋がった。

今年度は40名の死亡退所者があり、入院先での死亡者5名、急変等により死亡された方13名、ターミナル対応の末に亡くなった方22名であった。

亡くなられた方の半数以上が入院先と看取り介護（ターミナル）の実施が可能となったのは、異常の早期発見に努め医師との間で速やかに情報共有が出来たからと思われる。看取り介護を実施するにあたり、御家族へ医師より病状や今後の展開についての説明がなされる事で、家族の死に対する心の整理をつける事にも繋がった。

今後も他職種間との連携の強化に努め、利用者ならびに御家族の多様なニーズに対応出来る様努めることと前年比より多くの死亡退所者が出たことの考察も必要である。

感染症時期以外の夏場や季節の変わり目での感冒症状から状態が悪化することがあり、感染症に対して委員会の開催や他施設の見学などを行い、対策を強化した。

### 2 感染症の発生及び蔓延防止（新型コロナウイルスも含む）

#### 実施内容と方法

- ① 年2回以上の感染症予防及び発生時の対応方法について施設内とフロアでの職員研修を実施。
- ② 全体朝礼や申し送り等を活用し感染症に関する発生状況等の説明・報告を行い注意喚起に努める。
- ③ 11月頃より3月末頃までは感染症予防の為、職員に出勤時の体温測定・マスクの着用を徹底。
- ④ 職員の手洗いうがい、アルコール消毒施行の徹底。
- ⑤ 11月より3月末までの感染症が発生しやすい時期に合わせてフロア・居室内に加湿器（大型加湿器は各フロア1台）を設置し湿度調整を図る。
- ⑥ 感冒症状の呈した利用者の居室には次亜塩素酸消毒液入りの加湿器を設置。
- ⑦ 利用者の食事摂取前に手指消毒を実施。
- ⑧ 面会者への感染症発生及び蔓延防止に関する注意喚起を行うために、張り紙や面会カードの作成、嗽の実施など感染症を持ち込まないようより徹底した取り組みを行った。
- ⑨ 体調の変化がある利用者には注意深い観察を行い、早期に医師へ報告し対応を検討する。
- ⑩ 職員及び利用者に対しインフルエンザの予防接種を実施。
- ⑪ 各部署連携し月に一度の感染症委員会を実施。
- ⑫ 面会制限表を作成し、東京都感染症情報などを基に臨時感染症委員会を設置し面会制限を決定する。
- ⑬ 新型コロナウイルスについて
  - ・青山顧問医師をもとに臨時の感染症委員会を実施
  - ・厚労省や東京都からの通達をもとに3月より面会制限や委託業者の中止・制限、また新規入所や短期入所を中止し外部からのウイルスの持ち込みを防止する
  - ・職員の更衣、昼食の場所など配慮し各部署やフロア毎に濃厚接触者にならないように努める

今年度、世界的な新型コロナウイルスの発症拡大により施設でも例年以上の対策を実施し、現時点では

新規の新型コロナウイルス発症者は予防出来ている。

また感染症の発症予防に努めたことによりインフルエンザ1名・ノロウイルス0名であった。突発的な下痢や嘔吐、発熱などが見られる利用者に対しては一貫した対応を行うと同時に、速やかに医師へ報告し適切な治療を早期に実施することができた。

次年度も新型コロナウイルスや他の感染症における対応方法についての臨時感染症委員会や研修会を多く開催し、感染症の予防及び蔓延防止の為の知識・技術の向上を図る。

### 3 褥瘡を含む皮膚トラブルの予防

実施と内容

- ① 入所時より定期的に利用者の ADL・栄養状態などを分析、評価し褥瘡形成リスクをアセスメントする。
  - ② 褥瘡形成リスクが高い場合は、個別予防計画を立案し実施する。
  - ③ オムツ着用に伴う皮膚の糜爛が見られる方へは、介護職員との連携を図りオムツ交換回数・時間・方法を検討する。
  - ④ 保湿クリームや安定的な食事・水分摂取に努め、皮膚のバリア機能を維持する。
  - ⑤ 介護職員が褥瘡予防に対して一貫した対応が図れる様、マニュアルを作成し指導にあたる。
  - ⑥ 褥瘡形成が確認された場合、毎月開催される褥瘡予防委員会にて発生理由・箇所・今後の対応方法などについて報告・相談する。
  - ⑦ 褥瘡予防や対応方法について外部講師を交えての研修会を実施し知識と技術の向上に努める。
- 実施内容①から⑦の結果年間褥瘡保有率は 0.21%、褥瘡新規発症者 2 名、発生率は 1.3%となった。次年度以降も褥瘡発生率 0%を目標に施設内において、一貫した予防策を展開していくことが必要。

### 2019 年 3 月 31 日現在の医療処置対応者

胃瘻による経管栄養施行者 4 名

在宅酸素使用者 2 名

褥瘡処置者 0 名

血糖測定者 0 名

経口摂取困難による点滴施行者 2 名（ターミナル者 4 名）

## 9. リハビリテーション報告

### (1)総括

平成 31 年度リハビリテーションにおいて、利用者の身体・精神面の特性・変化を把握し、看護・介護・リハビリテーションの各セクションが一体となり、個々に合った安全で無理のない訓練を施行する事に重点を置いた。慢性疾患や障害を持つ利用者に対しても運動機能を正しく評価し、その体力や残存能力から生活の場で発揮できる能力の予測とともに日常生活への適応にも努めた。

また、スタッフの主観や経験から判断することなく、利用者が訴えている言葉・

動作・行為の一つひとつを注意深く観察し、精神的な高揚につながるようアプローチも合わせて行った。

### (2)実施事項

- ① 理学療法士による評価・プログラム作成
- ② 関節可動域訓練・マッサージ
- ③ 温熱療法
- ④ 筋力増強、起居・移乗・移動動作訓練
- ⑤ 廃用性の機能低下防止

### (3) 結果

- ・ 関節可動域の維持拡大、姿勢調整 26 名
- ・ 起居・移乗・移動動作能力の維持向上 21 名
- ・ 疼痛の軽減 11 名

以上の結果が得られた。今年度においても利用者の身体状況重度化に伴い関節可動域制限の維持・拡大を主とした利用者の増加によりベットサイドでの訓練が多くを占めた。体調不良により訓練中止となった利用者においても他部署との連携により早期再開を進め、昨年同様廃用性の機能低下防止にも努めた。

入所時より廃用性の機能低下により歩行不安定で中程度の認知症のある利用者においては、週 3 回程度の訓練の中で体幹・下肢の関節可動域訓練、体幹・下肢の筋力強化訓練、下肢支持性・立位バランス訓練、歩行訓練を施行した結果、立位姿勢、立位バランス、歩行能力向上認め独歩での生活が可能となるなど生活の質の向上に繋がった利用者。入所以前の脳梗塞後遺症による左片麻痺、左半側空間無視のため座位での姿勢不良、起立動作困難のレベルであった利用者においては、四肢・体幹の関節可動域・筋力強化訓

練、座位保持訓練の結果、支持物にての起立動作、立位保持が可能となり、移乗動作の向上とともに生活意欲の向上、自発的な訓練参加にも繋がったケースもあった。

また、アルツハイマー型認知症進行により四肢・体幹の関節可動域制限、筋緊張の高い症状のある利用者に関しては、入浴・排泄・更衣介助の中で非常に難しいレベルにあり車椅子座位も姿勢不良が目立っていたが、継続した関節可動域訓練、姿勢調整を施行した結果、排泄・更衣介助の介助量が軽減した利用者もあり同様のケースが 11 件ほどみられた。その他、利用者個々の身体状況に合った車椅子・リハビリテーション機器の選定及び整備とともに、個々に合った生活リハビリ、日常生活に適応した動作訓練を取り入れるなど、残存能力の活用とともに潜在的能力の開発にも努めた。

(4) 反省点

- ① 車椅子座位の姿勢不良により、仙骨部剥離、関節可動域制限進行に繋がる問題において、各フロアへ事例とともに説明を行うが同様のケースが再発するため、各フロアを含めケアカンファレンス、施設内研修会、褥瘡予防会議等にも周知徹底し再発防止に努める。

1) リハビリ実施報告表

月	R. O. Mマッサージ			温熱療法		
	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施人数
4	26	24	224	26	1	6
5	27	23	247	27	2	4
6	25	24	321	25	2	10
7	27	24	337	27	1	9
8	27	24	351	27	1	9
9	25	25	342	25	1	6
10	27	25	360	27	1	7
11	25	25	277	25	1	5
12	26	26	327	26	1	9
1	24	26	302	24	1	6
2	25	26	361	25	1	7
3	26	26	334	26	1	7
計	310	298	3783	310	14	85

月	起立バランス歩行			理学療法士による評価		
	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施評価人数
4	26	23	174	3	29	16
5	27	21	193	3	27	15
6	25	22	244	3	29	16
7	27	22	248	3	29	15
8	27	21	278	3	29	14
9	25	21	237	3	29	17
10	27	23	249	3	30	16
11	25	23	202	3	30	15
12	26	23	230	3	30	14
1	24	23	219	3	31	14
2	25	23	233	3	30	15
3	26	23	223	3	31	17
計	310	268	2730	36	354	184

10. 生活相談員・介護支援専門員 事業報告

『法人の基本理念である「人がその人らしく生活できる環境づくり」を柱とし、ご家族および他職種との連携により、利用者一人一人が健康で生きがいを持って過ごしていただけるように支援します。』を柱として下記の通り努めました。

I. 利用者の生活支援

- ・新規入所に当たっては、入所前の情報収集・事前面接等により利用者の状態像の把握に努め、入所判定会議に諮ります。事前にご家族とも相談を重ね、入所される利用者が、環境の変化に戸惑うことなく施設での生活に移行できるように支援しています。なお、入所判定会議については、令和元年度より、基本的に毎週 1 回の定期開催とし、関係各部署と情報の共有を図っています。回を重ねるごとに必要な情報の精査を図るなど、入所判定の精度を上げる努力をしています。
- ・入所後の利用者の生活支援にあたっては、利用者一人一人に適した施設サービス計画書（ケアプラン）の作成と、ケアの提供、モニタリングを繰り返し、各部署からの専門的な意見を重ね、より充実した生活を送っていただけるよう努めています。加齢や様々な疾患により、ADLに変化がみられる場合は、医師をはじめ各部署からの意見をまとめ、ご家族とも情報を共有し、改めて計画書を作成し、状態に合わせたケアの提供に努めています。
- ・ご家族と綿密なコミュニケーションを心がけ情報共有を図ることで、利用者の支援を一緒に行っていくようつとめています。またご家族の意見要望に対して真摯に向き合い、利用者ケアの質の向上につなげられるよう努力しています。年度末より『新型コロナウイルス感染症』の流行に伴い、感染予防のための面会中止の期間が長期化していることもあり、これまでとは違う方法を模索しながら、ご家族との情報共有の在り方を構築していけるよう努力していきます。
- ・看取り介護（終末期ケア）においては、利用者本人及びご家族の意向を尊重し、また不安や悲しみに寄り添い、最期まで安心して過ごしていただけるよう努力しています。ご家族の方から、心のこもった感謝のお言葉を頂戴し、また今後のケアに活かしていけるようと考えています。

## II. ベッド稼働率

- ・各部署との連携を強化し入所利用者の体調管理に努め、ベッド稼働の安定に努めました。
  - ・早期の情報収集・事前面接・入所判定等により、新規利用者のスムーズな入所に努めました。
- 前述の通り、入所判定会議の体制を再構築したことにより、今まで以上に関係職員の間で情報の共有を図ることで、日常的にベッド稼働率について意識しながらの業務遂行につながっています。

### 11. クラブ活動実績報告

#### ① クラブ活動について

施設生活は個人の個性や趣味、嗜好が思うように保てないのが現状であるため、出来る限り個々の希望を満足させる事が出来るよう心がけた。

クラブ活動を通じ、集団生活化しがちな施設生活に利用者1人1人の趣味、嗜好をこらし、様々な要求に出来る限り対応し、満足な生活空間の提供が出来るよう工夫した。自己の創作意欲と、クラブ員同志のコミュニケーションの中で、生活感のある自由な時間を作るよう工夫した。

一年毎に、利用者のADLの低下が感じられ、クラブ活動への参加意欲が衰退している。しかしながら、参加されている利用者については毎回楽しみにされている様子で、生き生きと活動を進め、QOLの向上につながっている。

今後もそれぞれの利用者の生活感や生きがいを見つけ出して行く為にも、クラブ活動の継続は必要であると考えます。

#### ② 講師及び担当職員一覧表

クラブ名	講師及びボランティア名		
茶 道	井上先生	書 道	石井先生
華 道	佐野先生	陶 芸	川口先生
水彩画	職員 室賀		
手 芸	小川先生 野口		

#### 茶道クラブ活動報告

活動回数	17回	参加延人数	88名	平均参加人員	5名	担当：井村洋子
------	-----	-------	-----	--------	----	---------

##### 【活動報告】

- 1) 第1・第3月曜日で活動
- 2) 先生の御指導のもと、参加者がお手前をしたり、お茶を味わえた。
- 3) お茶と和菓子で心穏やかに利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。

##### 【月別活動報告】

月	内 容	月	内 容
4月	先生の御指導のもと、お手前をする	10月	文化祭、お客様にお手前を楽しんで頂く
5月	〃	11月	感染症予防のため参加せず
6月	〃	12月	先生の御指導のもと、お手前をする
7月	〃	1月	先生の御指導のもと、お手前をする
8月	〃	2月	先生の御指導のもと、お手前をする
9月	〃	3月	感染症予防のため参加せず

#### 手芸クラブ活動報告

活動回数	19回	参加延人数	158名	平均参加人員	8名	担当：酒井みどり
------	-----	-------	------	--------	----	----------

##### 【活動報告】

- 1) 講師の先生方のご指導と、ボランティアさんのご協力により、他の利用者様と親睦を深め、楽しく賑やかに活動することができました。
- 2) 残存機能を使い意欲的に取り組み、気分転換を図ることが出来ました。
- 3) ご自分で出来ることの楽しみ、達成感を感じていただくことが出来ました。
- 4) ADLが低下するなど、途中で参加できなくなる方もいましたが、体調が改善された際に声掛けを行い、再度参加していただくなど工夫して取り組みました。
- 5) 1月後半からは感染症の流行により、クラブ活動が中止となってしまいました。収束後、再び皆さんで楽しんでいただけるよう準備していきます。

#### 書道クラブ活動報告

活動回数	22回	参加延人数	169名	平均参加人員	8名	担当：奥平幸子
<b>【活動報告】</b>						
1. 先生のご指導のもと熱心に取り組み、充実感のある時間を持っていただくことが出来た。						
2. 文化祭では各自、真心を込めて書き上げた作品を見ていただき、今後の活動の励みとなった。						
3. 合評会では、先生からのお言葉を頂き、クラブ員同士励ましあいも見られ、とても良い交流を図ることが出来た。						
<b>【月別活動報告】</b>						
月	内 容			月	内 容	
4月	お手本を基に練習、清書			10月	文化祭の作品練習、清書	
5月	お手本を基に練習、清書			11月	お手本を基に練習、清書	
6月	お手本を基に練習、清書			12月	お手本を基に練習、清書	
7月	お手本を基に練習、清書			1月	お手本を基に練習、清書	
8月	文化祭の作品練習			2月	お手本を基に練習、清書	
9月	文化祭の作品練習			3月	中止	

華道クラブ活動報告						
活動回数	21回	参加延人数	232名	平均参加人員	11名	担当：大柄さとみ
<b>【活動報告】</b>						
1) 第2・4木曜日に活動						
2) 利用者のレベルに合わせて先生にご指導していただいた						
3) 生け花を通して利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。						
<b>【月別活動報告】</b>						
月	内 容			月	内 容	
4月	季節の花を生ける			10月	文化祭の出展作品	
5月	季節の花を生ける			11月	季節の花を生ける	
6月	季節の花を生ける			12月	クリスマスの作品	
7月	季節の花を生ける			1月	正月の作品	
8月	季節の花を生ける			2月	季節の花を生ける。後半から新型コロナ予防対応で中止となる。	
9月	季節の花を生ける			3月	新型コロナ予防対応でクラブ中止。	

水彩画クラブ活動報告						
活動回数	6回	参加延人数	47名	平均参加人員	8名	担当：室賀 こずえ
<b>【活動報告】</b>						
1) 季節を感じるよう、材料を選んで描いてもらった。						
2) 文化祭展示を目標にして、初めての利用者にも参加を呼び掛けた。						
3) 絵を描くことは、小学校以来で懐かしいと活動を喜びながらコミュニケーションをとった。						
<b>【月別活動報告】</b>						
月	内 容			月	内 容	
4月				10月	文化祭展示・バラ・トルコキョウ 下絵を描き、色付けをする	
5月				11月		
6月				12月	バラ・カーネーション 下絵を描き、色付けをする	
7月				1月	バラ・菊 下絵を描き、色付けをする	
8月	8/16 バラ他・8/30 鉢植えの花 下絵を描き、色付けをする			2月		
9月	大輪がーバラ・バラ・ケイトウ・ユリ 下絵を描き、色付けをする			3月		



陶芸クラブ活動報告

活動回数	72回	参加延人数	410名	平均参加人員	4-7名	講師：川口 由美子
<b>【活動報告】</b> 日常使う食器（茶碗、角皿、マグカップ、中鉢、梅皿）のほかに、インテリア品（ランプ、一輪挿し、植木鉢、干支のイノシシ）なども作りました。 利用者の皆様には大変好評で十分に満足感を味わっていただけたと思います。出来上がった作品を褒めてもらうことにより生き生きと活動を進めていくことができました。またご家族や友人からの注文もあり、ますます作ることの楽しさと意欲がわいてくるようでした。						

12. 年間行事実施報告

月日	行事名	内容
4月7日	観桜会	利用者、ご家族のカラオケ。 バンド演奏と玉川カルテットの慰問を楽しまれた。
5月26日	日帰りドライブ	入間市博物館にて展示物の観賞と歴史の解説。 昼食は中華レストランにて食事を楽しむ。
7月13日	納涼盆踊り大会	利用者、ご家族、職員等によるカラオケ。 花火大会、地域の皆さんの参加にて盆踊りを楽しむ。
9月8日	敬老会	式典、祝膳 午後福生市敬老会参加及び5階ホールにてフラダンス慰問を楽しむ。
10月19・20日	文化祭	利用者クラブ活動作品展示、5階ホールにてカラオケ、フラダンス及びバンド演奏を楽しむ。喫茶コーナーにて認知症カフェを開催。
11月5日	焼き芋大会	5階ホールにてカラオケを楽しみながら焼き芋を食す。
12月14日	クリスマス会	昼食行事食。午後5階にてあきしまウインドウオーケストラの演奏慰問を楽しむ
1月1日	元旦祝膳	5階ホールにて式典、理事長、統括施設長、副理事長より新年の挨拶。その後祝膳を楽しむ。午後は熊川神社へ初詣。
2月1日	節分祭	各フロアにて豆まきを実施。
3月3日	ひな祭り	昼食各フロアにて祝膳を楽しむ。余興はフロア毎に実施。

行事等教養娯楽費実績：5,490,994円

13. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告

○事務消耗品費 5,012,627円      ○印刷製本費 1,164,530円      ○修繕費 15,963,924円  
 ○通信運搬費 1,889,874円      ○広報費 513,408円      ○業務委託費 16,365,836円  
 ○手数料 5,281,218円      ○保険料 5,221,020円      ○賃借料 11,819,592円  
 ○土地・建物賃借料 471,588円      ○租税公課 175,173円      ○保守料 5,775,163円  
 ○渉外費 372,805円      ○諸会費 303,340円      ○雑費 1,931,524円

固定資産

給湯管入替 5,738,337円      ダクト交換 2,141,920円      ファンコイル交換 3,527,000円  
 電動ベッド入替 12,096,000円      循環ポンプ入替 622,000円      花器購入 230,000円  
 パソコン1台新設 134,136円      エアコン入替 1,348,000円  
 磁気式水処理機リース買取 155,520円      ナースコール入替 9,023,300円  
 簡易テント 108,900円      液晶テレビ 130,000円      高圧ケーブル入替 3,836,160円

14. 事故報告. ヒヤリ・ハット報告

2階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折													
転倒	3	1		2	2		1	2			1	2	14
転落(ベッド)	3	3				4		1	4	1	1	2	19
転落(車椅子・椅子)		3	2	2	1		1	1			1	2	13
ずり落ち(移乗失敗)	1	1											2
剥離・裂傷													0
内出血													0
誤嚥													0
異食(誤食)									2				2
尻もち	1	1	1			2			2				7
徘徊(施設外発見)													0
徘徊(施設内発見)													0
服薬ミス	1							1		1	1		4
その他	3	1					3		2	1	2	4	16
合計	11	10	3	4	3	6	5	5	10	3	6	10	77

3階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折										1			1
転倒	1			2		1	1				1	1	7
転落(ベッド)	1	1	1	1	1	1	2				1		9
転落(車椅子・椅子)	2				1		4	1	1				9
ずり落ち(移乗失敗)		1			1	3		2	2				9
剥離・裂傷		1	2	3	1			1			1	1	10
内出血	1		1										2
誤嚥													
異食(誤食)	3			1	1				2	1			8
尻もち	2			1			1		1	4	1		10
徘徊(施設外発見)													
徘徊(施設内発見)	1					1							2
服薬ミス	1	2	3		1		1	1	2	1		3	15
その他		1	4	1	1	2	1	2	1	3	2	1	19
合計	12	6	11	9	7	8	10	7	9	10	6	6	101

4階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折											1	1	2
転倒		1		3	1	2	2			2	1		12
転落(ベッド)				1				1	1		2		5
転落(車椅子・椅子)							1	1	1	1	2		6
ずり落ち(移乗失敗)	1			1		2		1			1		6
剥離・裂傷	1								1				2
内出血	1	2	1	1	3		1		1			1	11
誤嚥										1			1
異食(誤食)													0
尻もち	4	1	2		3	1	1	1	1	1	2		17
徘徊(施設外発見)													0
徘徊(施設内発見)													0
服薬ミス		1										1	0
その他	3	3	3			3		1		2	5	1	22
合計	10	7	6	6	7	8	5	5	5	7	14	4	84

## 15. 職員研修報告

### 【外部研修】

月	日	研修・出張内容	主催者	参加者
4	2	福生地区特定給食研究会 役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	11	安全運転管理者講習会	東京都交通安全協会	古谷康司
	17	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	18	認知症介護基礎研修	東京都社会福祉協議会	森田律子
	19	大学訪問(新卒者募集案内)		室賀こずえ
5	14	検討委員会	東社協	佐々木和仁
5	15	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	21	福生地区特定給食研究会役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	21	安全運転管理者定期総会	福生安全管理者部会	古谷康司
	29	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
6	2	かいごの学舎 in 清瀬 2019	かいごの学舎実行委員会	大野美和 加藤幸子
	11	排泄ケアの基本を学ぶ	リブドゥコーポレーション	寺崎千里
	19	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	7	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	14	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	14	福生地区特定給食研究会総会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	24	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	25	認知症介護基礎研修	東社協	中石聡
7	17	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	2	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	6	障害のある人もない人もともに自分らしく生きる	西多摩医師会	大谷真澄
	8	認定調査員新規研修	東京都福祉保健財団	鈴木俊哉
	11	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	18	身体介護？生活援助？	福生市介護保険事業者連絡会	新橋和枝ほか
	23	食品展示会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
8	21	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	13	介護支援専門員研修課程	東京都福祉保健財団	鈴木俊哉 中川淑子
	23	福生市主任介護支援専門員連絡会	福生市地域包括	山下晶子
	27	特定給食研究会 施設見学会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
9	18	生活リハビリ講座 人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	12	国債生活機能分類を学ぶ	羽村市介護支援専門員研修会	山下晶子
	13	知って得するリハビリテーションの知識	介護支援専門員リハビリテーション研修会	大谷真澄
	21	介護カフェみずほ	フラワープラム	福島由美 本田大輝 加藤幸子
	27	こんなケアマネいらない	特定居宅介護支援事業所共同研修会	齋藤澄子

	22	日本人の食事摂取基準研修会	厚生労働省	水口恵子
	30	アクティブ福祉東京	東社協	山下晶子
	30	アクティブ福祉東京	東社協	椎名邦夫
10	1	西多摩保健所福生地区特定給食研究会役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	8	感染症対策指導者養成研修	東京都	小椋潤
	15	労務管理講習会	青梅労働基準監督署	佐々木和仁
11	27	東社協システム説明会	東社協	清水健一郎
	15	成年後見制度活用のいろは	福生市地域包括	鈴木敦子 勝田幸恵 大谷真澄 鈴木俊哉 中川祥子 山下晶子 新橋和枝
	19	栄養展	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
12	3	生活相談員研修会	南聖園	福島由美
12	11	家族とコミュニケーション取れていますか	福生市地域包括	鳥巢紀久美 鈴木俊哉 中川祥子 山下晶子 大谷真澄
12	12	高齢者虐待防止研修	東京都福祉保健財団	新橋和枝
1	10	介護支援専門員更新研修	総合健康推進財団	福島由美
1	14	介護支援専門員更新研修	総合健康推進財団	井上守之
2	25	講演会並びに調理講習会	福生地区特定給食研究会	水口恵子
2	25	防火管理者講習	東京消防庁	古谷康司
2	17	特養入所指針協議会	特養入所指針協議会	森田靖仁
3	31	役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子

### 【内部研修】

回	月 日	内 容	人数	講師	主 催
1	4月15日	疑似体験（事故防止Ⅰ）	15	4F 研修委員	実習研修推進委員会
2	4月24日	ロタウイルス / 季節の変わり目には体調の変化に注意	27	青山医師	衛生委員会
3	5月20日	暮らしの場に於ける見取り（ターミナルケア）	24	看護、介護、相談員各1名	実習研修推進委員会
5	5月29日	使い捨ての手袋の取り扱い / 梅雨の時期の過ごし方	18	青山医師	衛生委員会
6	6月24日	公開研修会（アンガーマネジメント）	116	リブドゥコーポレーション	実習研修推進委員会
7	6月26日	白癬菌 / 紫外線により健康障害		青山医師	衛生委員会
8	7月15日	排泄ケアの基本（褥瘡）	16	3F, 4F 研修委員	実習研修推進委員会
9	7月17日	高齢者施設における感染症対策マニュアル / 麻しん	32	青山医師	衛生委員会
10	7月26日	発熱時の基礎知識とオンコール	18	4F 介護職員	感染症委員会
11	7月29日	オンコール / 悪寒	6	2F 看護職員	感染症委員会
12	8月19日	人として（身体拘束・虐待）	16	4F 研修委員	実習研修推進委員会
13	8月21日	手足口病 / 熱中症対策 / 麻しん	28	青山医師	衛生委員会
14	9月10日	排泄ケアの基本（褥瘡）	22	リブドゥコーポレーション	実習研修推進委員会
15	9月18日	インフルエンザ（感染症）	10	2F 介護職員	2Fフロア
16	10月7日	災害時に備えて（事故防止）	19	防災担当 相談員	実習研修推進委員会

17	10月9日	インフルエンザ / ストレス耐性をつける効果的な21の方法	22	青山医師	衛生委員会
18	11月7日	嘔吐物の処理 (感染症)	12	4F 研修委員	実習研修推進委員会
19	11月10日	嘔吐物の処理 (感染症)	9	2F 介護職員	2Fフロア
20	11月13日	隠れインフルエンザ (感染症)	21	青山医師	衛生委員会
21	11月18日	車椅子での事故 (事故防止)	13	(株)ミキ	実習研修推進委員会
22	11月26日	嘔吐物の処理 (感染症)	3	4F 感染委員	実習研修推進委員会
23	12月11日	インフルエンザ (感染症)	25	青山医師	衛生委員会
24	12月16日	働く人のために (体が楽になるストレッチ)	14	理学療法士	実習研修推進委員会
25	12月28日	声かけについての再考	8	2F 研修委員	衛生委員会
26	1月8日	感染性胃腸炎 / インフルエンザ / 肥満		青山医師	衛生委員会
27	2月12日	新型コロナウイルス(COVID-19)	17	青山医師	衛生委員会
28	2月16日	嘔吐物の処理 (感染症)	8	2F 介護リーダー	2F フロア
29	2月17日	看取りケアを振り返って			実習研修推進委員会

今期は「看取り」についての研修に加え「振り返り」の機会を追加。看護、介護、相談員皆にアンケートを依頼したところ、亡くなられた利用者を偲びながら今までになく多くの意見、回答が得られた。そのことから、職員の「看取り」に対する関心が以前にも増して高まったと考えられる。また、オムツメーカーの協力により、おむつ交換作業の新たな改革に導くことが出来、現場での適正な業務の簡素化を実現する結果となったことや、嘔吐物処理方法の簡素化の実現など、外部研修から繋げた内部研修に於いても大きな成果となった。

必要を感じた研修をフロア毎で計画を立て実施するなど、チームでのスキルUPに積極的に取り組む傾向も見られている。

引き続き、「参加型」「グループワーク」を取り入れたことで、各々で感じ、考える良い研修となった。中でもポストイットを活用したグループワークでは「発言しにくい職員の意見も汲み取りやすい」と好評であった。

第10回を迎える公開研修会では100名程の一般参加者を集い大成功を収め、委員会企画の地域との交流、地域貢献も定着できている。(ここ例年実施している地域の方と学ぶ「応急救護」はコロナ感染の影響で未実施となった)

旅費・研修費実績：224,268円

#### 16. ボランティア受入の状況

月	日	曜日	行事名	人数	業務内容	依頼先
4	1	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	2	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	3	水	朗読	2	3Fフロア 朗読	ボランティア団体 どんぐり
	4	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	4	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	7	日	観桜会	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協 他
	9	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	9	火	歌の会	1	2Fフロア 歌	利用者家族
	11	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	11	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	12	金	傾聴	1	2Fフロア 傾聴	福生市社協
	15	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	16	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア

5	18	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	18	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	25	火	ショッピング	3	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	25	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族
	25	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	25	木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
	25	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	28	日	ギター演奏	2	4F フロア ギター演奏	4F利用者家族
	2	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	2	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	7	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	9	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	9	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	14	火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	14	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族
	16	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	19	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック 他	福生市介護サポーター
	20	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	20	月	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協
	6	21	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け
21		火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
23		木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
23		木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
26		日	ウクレレ	6	ウクレレ演奏	ウクレレ団体
27		火	ショッピング	3	イオンショッピング	福生市介護サポーター
27		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族
30		木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
30		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
3		月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
4		火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
5		水	朗読	3	3F フロア 朗読	ボランティア団体 どんぐり
6		木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
11		火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター
11		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族
13		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
13		木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
16		月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
18		火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
18		火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
20	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
25	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター	
25	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
27	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター	
27	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	

7	27	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
	1	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター	
	1	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
	2	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
	4	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター	
	4	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	8	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター	
	9	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター	
	9	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
	11	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	11	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
	13	土	納涼祭	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協 他	
	16	火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア	
	18	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター	
	18	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	21	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック 他	福生市介護サポーター	
	22	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター	
	23	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター	
	23	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
	25	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	25	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
	25	木	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協	
	8月	1	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
		5	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
		6	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
		8	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
		8	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
		8	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
13		火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター	
13		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
15		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
15		木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター	
19		月	折り紙	7	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
20		火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
20		火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア	
22		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
22		木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
23		金	傾聴	3	2F フロア 傾聴	福生市社協	
26		月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター	
27		火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター	
27		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
29		木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター	

9	2	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
	3	火	おやつバイキング	2	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
	5	木	手芸クラブ	2	手芸補助	福生市介護サポーター	
	5	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	9	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター	
	10	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター	
	10	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
	12	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	12	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
	15	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック 他	福生市介護サポーター	
	17	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
	17	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア	
	19	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	24	火	ショッピング	4	イオンショッピング	福生市介護サポーター	
	24	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
	26	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
	26	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター	
	10	1	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
		3	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
		3	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
7		月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
8		火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター	
8		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
10		木	手芸クラブ	2	手芸補助	福生市介護サポーター	
10		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
14		月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター	
15		火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
15		火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	
18		木	手芸クラブ	6	手芸補助	福生市介護サポーター	
18		木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター	
20		日	文化祭	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協 他	
21		月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
22		火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター	
22		火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族	
22		月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター	
24		木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協	
24		木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園	
28	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター		
31	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協		
31	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター		
31	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター		
11	4	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ	
	5	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター	



	木	火	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	11	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	12	火	ドーナツを食べに行こう	4	瑞穂モール	福生市介護サポーター
	14	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	14	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	16	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パ ット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	17	日	草笛	1	草笛、演芸、マジッ ク 他	福生市介護サポーター
	18	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	19	火	喫茶	3	コーヒー準備、配 膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	19	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	21	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	21	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	21	木	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協
	25	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	26	火	ドーナツを食べに行こう	5	瑞穂モール	福生市介護サポーター
	28	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	28	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
	30	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パ ット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
12	3	火	おやつバイキング	2	コーヒー準備、配 膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	3	火	朗読	2	3F フロア 朗読	ボランティア団体 どんぐり
	5	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	5	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	5	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター
	7	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パ ット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	9	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	12	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	12	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	12	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
	12	木	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協
	14	土	クリスマス会	5	お茶出し、片付け等	福生高校定時制ボランティア
	16	月	ボランティア	1	4F シーツ出し、パ ット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	16	月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	17	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
1	6	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	9	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	9	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	10	金	百人一首		2F フロア 百人一首	個人
	11	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パ ット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	13	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	14	火	喫茶	4	コーヒー準備、配	福生市社協、介護サポーター

	16	木	手芸クラブ	4	膳、片付け	福生市介護サポーター
	16	木	麻雀クラブ	1	手芸補助	福生市社協
	20	月	折り紙	6	麻雀補助	ボランティア団体 セツブンソウ
	21	火	喫茶	6	折り紙、歌	
	21	火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	21	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	23	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	23	木	華道クラブ	1	華道補助	福生市介護サポーター
	24	金	百人一首		2F フロア 百人一首	個人
	24	金	傾聴	3	2F フロア 傾聴	福生市社協
	25	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	27	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	30	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
2	3	月	折り紙	7	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	4	火	喫茶	5	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	6	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	8	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	24	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター

17. 慰問受入状況

月日	慰問者名	人数	行事名等	内容
4月7日	ハジバンド	4	観桜会	バンド演奏
	玉川カルテット	5	観桜会	漫談
5月26日	モンステラ	7	3F フロア	ウクレレ演奏
7月7日	ドックセラピーの会	6	ドックセラピー	犬とのふれあい
9月8日	プアナニヘレマイローイヒ	10	敬老会	フラダンス
10月20日	ウルプアラニフラオーシャン	24	文化祭	フラダンス
	OJ-suns	5	文化祭	バンド演奏
	タツケー		文化祭	福生市ゆるキャラ
12月14日	昭島ウィンドオーケストラ	24	クリスマス会	オーケストラ演奏
1月1日	加美町会 獅子舞	8	元旦	獅子舞

18. 実習生及び職場体験生徒受入状況

月	期 間	実習依頼先	人 数	実習内容及び目的
5 月	05/15・05/16	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/22・05/23	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/14・15	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
6 月	05/21.22	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/28・29	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/04・05	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	6 月 11 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	6 月 13 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	06/18..・19	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/25・26	東京西の森歯科衛生士専門学校西の森 歯科衛生士がっじうお	2	社会福祉士
7 月	07/26・27	福生高校 1 年生	3	職場体験学習
9 月	09/03～09/07	瑞穂中学校 2 年生	4	職場体験学習
	9 月 10 日	サンシャインビラ介護学院	6	初任者研修
	09/11～09/13	福生第 2 中学校	3	職場体験学習
12 月	12 月 2 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	12 月 3 日	サンシャインビラ介護学院	6	初任者研修
3 月	12 月 6 日	サンシャインビラ介護学院	1	初任者研修

受入研修費収入額： 61,500 円

### 19. 消防訓練実施結果

令和元年度は、引き続き震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。  
また寝たきりの利用者の対応についても取り組む意識が出てきている。  
そうしたことで、施設全体に防災の意識付けが出来た。

#### 令和元年度訓練内容

日 時	訓練種別	内 容
4月30日	中止	
5月18日	防火管理委員会	消防計画の再確認。 施設が危険区域に存在している為、水害の際に利用者を2階以上に避難させる必要がある。 その為に、震災以外の想定もする必要がある。
6月	中止	
7月25日	消防審査会説明会	福生消防署主催の消防審査会参加の説明会。
8月	消防審査会参加訓練	審査会に向けた総合訓練
9月	消防審査会参加	審査会に向けた訓練 20日：消防審査会参加
10月29日	避難訓練	3階を発災場所と想定した避難訓練。 特養及びデイサービスが参加。
11月16日	中止	
12月22日	中止	
1月	中止	
2月21日	中止	
3月20日	消火訓練	地域住民との合同訓練（新型コロナウイルスに配慮し屋外で）  火災発生時の、消火器及び消火栓の操作を体験する。 消防署に機器の貸与を依頼し、訓練用消火器6本を使用。

## 20. ショートステイ事業報告

令和元年度も稼働率 85% (13.6 名/日) という目標を立てて運営努力した。  
 この目標に対し、実績は平成 30 年度実績前年を上回り 81.23% (13 名/日) という結果であった。令和元年度も、措置依頼や緊急避難的な長期のショートステイ利用者を 15 名に設定して稼働した。前半から高稼働率 (85~6%台) で稼働していたが、第 4 四半期の特養退所者の増加と新型コロナウイルスによる受け入れ中止等で、稼働率が伸び悩んでしまった。  
 令和 2 年度は、令和元年度同様に稼働率 85.0%、13.6 名/日の目標設定をし、稼働率の安定と向上に努めたい。

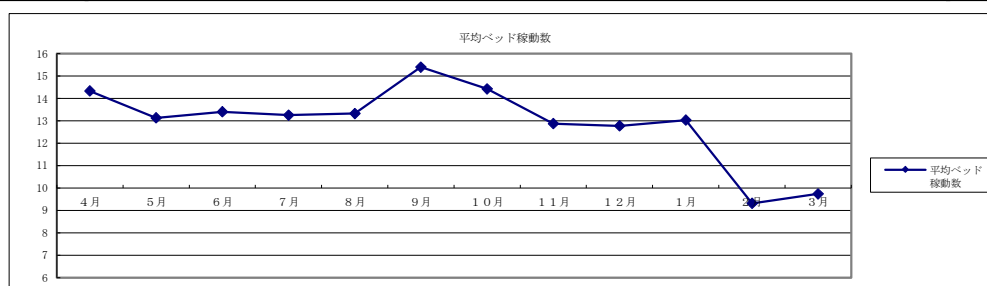
介護報酬収入等年間実績 54,314,602 円

人件費・直接介護支出・一般管理支出・施設管理費用は併設特養と按分しています。

### 令和 1 年度ショートステイ事業活動実績報告

#### 月別利用者延人数調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用者数	21	19	22	21	21	19	22	21	21	19	18	18	242
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
要介護度2	1	2	2	2	1	2	1	2	0	2	1	1	17
要介護度3	9	8	11	11	13	10	11	11	12	10	12	11	129
要介護度4	8	7	4	4	4	5	6	6	6	4	2	4	60
要介護度5	2	2	3	3	3	2	4	2	3	2	3	2	31
延利用日数	430	407	402	411	413	462	447	386	396	404	270	302	4,730
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	5	0	13	24	0	0	0	0	0	10	0	0	52
要介護度2	10	15	11	19	11	13	7	12	0	11	7	8	124
要介護度3	204	174	234	215	234	254	221	171	266	240	143	188	2544
要介護度4	177	156	90	69	102	135	123	143	91	81	48	44	1259
要介護度5	34	62	54	84	66	60	96	60	39	62	72	62	751
平均ベッド稼働数	14.33	13.13	13.40	13.26	13.32	15.4	14.42	12.87	12.77	13.03	9.31	9.74	年平均 12.92



#### ショートステイ利用日数状況調査 (年間)

\*前月から引き続いて入所されている場合は、入所月にカウントしています。

	1日~2日	3日~5日	6日~10日	11日~15日	16日~20日	21日以上	合計
4月	5	4	2	1	2	12	26
5月	1	7	2	0	3	10	23
6月	0	5	6	2	1	10	24
7月	0	9	4	0	0	12	25
8月	1	7	5	1	0	11	25
9月	2	4	0	1	0	15	22
10月	1	8	3	1	1	12	26
11月	2	6	3	0	1	11	23
12月	4	7	2	0	1	11	25
1月	0	6	3	1	0	11	21
2月	1	9	1	1	4	5	21
3月	0	7	2	7	1	5	22
合計	17	79	33	15	14	125	283
	6.0%	27.9%	11.7%	5.3%	4.9%	44.2%	100.0%

#### 特養空床利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
空床利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0